



引き戸はアンティーク硝子が建具からすべて新しいオリジナル製品。1枚1枚違う表情を見せるアンティーク硝子のガラスはフランス製



パブリック空間でもある土間と茶の間や個室などのプライベート空間の間に内玄関を設けると、カフェやギャラリーのような雰囲気



茅葺き屋根の民家をリノベーションしたモデルハウス「風のくら」

和洋ミックスの現代的な古民家と土間のある暮らし

【「ハウスランド社」の展示場
モデル住宅「風のくら」】

美しい自然が息づく広大な敷地に建つ「ハウスランド社」のモデル住宅「風のくら」。ここは、和洋のデザインセンスを調和させた広い土間を持つ、現代版の古民家。古民家風の家をお考えの方、必見です。

新築でも古民家のような心温まる家を望む方へ

たとえ新築であっても「古民家のような落ち着いた雰囲気を持った空間」とか「10年、20年先に味わいを増す空間」と、願う人が増えている。そういう夫婦にぜひ見ていただきたいのがこちら「ハウスランド社」のモデル住宅「風のくら」だ。ご覧のとおり、築140年にな

る茅葺き屋根の古民家をリノベーションした外観は、周辺の木立や草花と馴染む和の趣である。だが引き戸を開けると中の雰囲気は一転、テラコッタ風のタイルの敷き詰められた3畳にもなる土間が広がっているから目を見張る。料理や食事をを楽しむキッチンコーナー、読書を楽しむコーナー……土間を中心に

様々な暮らしのイメージが広がっていく。細かい部分までこだわりが行き届いたデザインもまた秀逸。歴史を感じるといふ梁や柱に漆喰の塗り壁。日本の伝統的な建物と、欧州の古くから受け継がれてきた民家のモチーフとが調和するこの絶妙なセンス、探していた読者も多いので

はないだろうか。古くても作った人や使う人の人柄が伝わるモノたちが持つ温もりや雰囲気をおおしく感じ、歳月を経てなお魅力的な表情になる、またはそうなる可能性を持った住まいを好む人なら、きっとこの「風のくら」を気に入るはず。家づくりのヒントをたくさん見つけてほしい。

house
exhibition
家づくりの
展示場訪問

